

今月の主な内容

東日本大震災等に対応した緊急支援を実施しています	1
6月の月間事業のお知らせ	2
ワークライフバランスに取り組む企業を募集します 「東京しごとの日」ファミリーデー実施企業、「東京ワークライフバランス認定企業」、 「東京都中小企業両立支援推進助成金」	3
「東京都非正規労働者雇用環境整備支援事業」企業募集のお知らせ	4
第82回メーデー 東日本大震災の被災地・被災者支援などがテーマに	4
セミナー・職業訓練・講習等募集情報 (労働相談情報センター、職業能力開発センター、東京しごとセンター)	5~6

TOPICS 東日本大震災等に対応した緊急支援を実施しています

3月11日に発生した東日本大震災や福島第一原子力発電所の事故により、広範囲な地域に甚大な被害が及び、避難を余儀なくされた方や都民・都内事業者の方等の仕事と暮らしに、大きな影響が生じています。

そこで、東京都では、東京労働局や関係機関と連携し、震災に関連した労働問題の相談をお受けするなど、様々な支援に取り組んでいます。東京都は、これらの取組に加え、引き続き、震災に対応した雇用就業対策を適切に実施してまいります。

避難者の方等を対象とした緊急雇用創出事業の実施

東日本大震災に伴い、被災地の事業所を離職された方や被災地から避難された方を対象に、震災特別対策として雇用機会の創出を実施しています。

なお、詳細はTOKYOはたらくネット(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)でご紹介しています。

震災関連特別労働相談窓口を開設

東日本大震災等の影響による解雇や休業補償等の労働問題に対応するため、東京都労働相談情報センターでは3月30日から9月30日までの予定で「震災関連特別労働相談窓口」を開設しています。都内の事業所や働く方のほか、被災地域からの相談もお受けしています。なお、4月末までに、解雇、休業、退職、雇用保険などに関する相談が660件寄せられました。

窓口は、電話・来所相談ともに、午前9時～午後5時(来所相談受付:午後4時まで)、東京都ろうどう110番0570 00 6110で受け付けています(土日祝日を除く)。

震災関連特別街頭労働相談を実施

5月11日から25日にかけて5日間、駅前などに臨時的相談会場(計6箇所)を設け、震災関連の労働相談やパネルの掲出などを実施しました。なお、震災関連以外の労働相談もお受けしました。



東日本大震災等避難者対象合同就職面接会を開催

都内への避難を余儀なくされている方で、都内での就職を希望される方を対象に、区部(5月26日)及び多摩地域(5月24日)で合同就職面接会を東京労働局との共催で実施しています。

避難者の方向けに雇用・就業に関する出張相談を実施

東京労働局と連携し、都内に開設した3箇所の避難者受入施設や都営住宅等の入居説明会などにおいて、雇用・就業相談コーナーを臨時に設置し、各種雇用・就業情報をお知らせしました(5月12日までに計12回実施)。



避難者受入施設(東京武道館)での説明会(4月8日)



入居説明会にて雇用・就業相談コーナーを設置(都庁) (4月19日)

「東京都『日本はひとつ』しごと協議会」への参加

4月28日に、被災者への就労支援等を協議するため、東京労働局、東京都、経済団体、労働団体、関東農政局東京農政事務所、関東経済産業局ほか関係機関が参加し、「東京都『日本はひとつ』しごと協議会」が開催されました。今後震災対策を進めていくにあたり、情報を共有化し連携を深めていくことを確認しました。

6月の月間事業のお知らせ

東京都では、6月を「男女雇用平等推進月間」「就職差別解消促進月間」とし、普及啓発活動を展開しています。都内の各会場にて、様々なセミナー、講演や映画会を実施しますので、この機会にぜひご参加ください。

男女雇用平等推進月間 ~決めつけていませんか? 女性の仕事、男性の仕事。~

東京が活力ある都市として発展するためには、男女を問わず働くすべての人がその個性と能力を十分に発揮し、いきいきと働くことができる社会であることが重要です。

東京都では、『決めつけていませんか? 女性の仕事、男性の仕事。』をテーマに、普及啓発セミナーを集中的に実施し、職場での男女平等を推進します。

事業主向け均等法セミナー

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
6月8日(水) 13時30分~16時30分	『女性を活用! 実践ダイバーシティ・マネジメント』	株式会社グロウス・カンパニー+代表取締役 山岡 仁美 氏	東京しごとセンター 地下講堂(飯田橋)	150名	労働相談情報センター(飯田橋) 03 5211 2209

男女雇用平等推進セミナー 手話サービスあり(要予約)

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
6月7日(火) 14時30分~16時30分	『自分らしく働く! ~女性が活躍して働き続けるためのポイント~』	財団法人女性労働協会 専務理事・昭和女子大学 客員教授 福沢 恵子 氏	東京しごとセンター 地下講堂(飯田橋)	150名	労働相談情報センター(飯田橋) 03 5211 2209

男女雇用平等セミナー

『「気持ちよく働ける職場の作り方」企業と従業員。上司と部下。上手なコミュニケーション、取れていますか?』

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
6月10日(金) 14時~16時	「中小・中堅企業のワークライフバランスの現状と課題」	独立行政法人労働政策研究・研修機構 主任研究員 中村 良二 氏	南部労政会館 第5・6会議室	75名	労働相談情報センター 大崎事務所 03 3495 4872
6月14日(火)	「女性の活躍を支援する現場の上司力」	株式会社FeelWorks 代表取締役 前川 孝雄 氏			

『働く女性』をめぐる労働条件&ハラスメント ~労働法と判例からアプローチ~』

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
6月23日(木) 14時~16時	「働く女性」と均等待遇~労働法と昇格・賃金差別判例から学ぶ~	弁護士 板倉 由実 氏	労働相談情報センター 池袋事務所3階 セミナー室	100名	労働相談情報センター 池袋事務所 03 5954 6505
6月30日(木)	「働く女性」とハラスメント~セクハラ・パワハラをめぐる主要判例から学ぶ~				

『イクメンで私が変わる企業が変わる! ~男女が活き活きと働き続けるために~』

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
6月30日(木) 14時30分~16時30分	「イクメンの基礎知識 ~イクメン推進の実務~」	社会保険労務士、ワークライフ・バランスコンサルタント 新田 香織 氏	国分寺労政会館 4階 第5会議室	100名	労働相談情報センター 国分寺事務所 042 323 8511
7月8日(金)	「イクメンで魅力的な企業づくり ~イクメンで企業の力を強くする~」	NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事 安藤 哲也 氏			

『「働きがい」と「働きやすさ」の両立を目指して! ~今だからこそ、仕事と家庭を見つめ直そう~』

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
6月15日(水) 13時15分~15時45分 15時45分~16時45分	「働きやすい職場づくり 事例研究」	株式会社ソーラーレ 代表取締役 東 浩司 氏	八王子労政会館 ホール	60名	労働相談情報センター 八王子事務所 042 643 0278
	「質疑応答、企業交流会」				

各セミナーの詳細は「TOKYOはたらくネット」

(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)をご覧ください。

セミナーは事前予約制・先着順です。

【男女雇用平等推進月間事業の問い合わせ先】

東京都労働相談情報センター事業普及課 ☎03 5211 2209

就職差別解消促進月間 ~なくそう就職差別 問われる企業と社会の人権感覚~

就職は、生活の安定や労働を通じた社会参加など、人間が幸せに生きていくうえで基本となるものです。このため、採用選考は応募者の適性と能力に基づき公正に行われなければなりません。しかし、就職差別につながるおそれの強い身元調査事件や、面接で本籍地や思想・信条等を聞く事例があります。

東京都では、『なくそう就職差別 問われる企業と社会の人権感覚』をテーマに、就職差別をなくして就職の機会均等を確保するため、東京労働局及びハローワーク等と連携してさまざまな啓発活動を展開します。

この機会に、就職差別など企業内における人権問題について、ぜひ一緒に考えてみませんか。

講演と映画の集い

日時 6月23日(木) 午後2時~4時30分
定員 1000名(無料・当日先着順)
場所 アミューたちかかわ 立川市市民会館 2階大ホール
講演 「身近なところから差別意識をなくそう」- 差別と差別表現 -
講師 雪竹欽哉 企画表現研究所所長
映画 「どうしてそんなこと聞くの」

【この講演会の問い合わせ先】産業労働局雇用就業部労働環境課 ☎03 5320 4649

人権問題啓発映画会

日時 6月7日(火) 午後2時~4時20分
定員 300名(無料・事前申込制)
場所 台東区生涯学習センター
映画 「響け大地に、人の心に」外2本

【この映画会の問い合わせ先】
(公財)東京都人権啓発センター
☎03(3876)5372



ワークライフバランスに取り組む企業を募集します

「東京しごとの日」ファミリーデー実施企業の募集 8月12日(金)まで

東京都では、安心して子どもを産み育てられる社会の実現に向けて、働く人のワークライフバランス(仕事と生活の調和)推進の気運を醸成するため、「東京しごとの日」を設定(平成23年度は8月5日(金))し、企業と連携した取組や普及啓発イベントを行っています。

2年目となる今年度は「**今こそ見直す 生活と仕事のスタイル**」と題し、震災や電力不足を受けた対応が求められている中、ライフスタイルや働き方を変えていくことの大切さについて、発信してまいります。

本事業の取組の一環として、昨年度に引き続き、企業等における「働きやすい・家族を大切にできる職場の雰囲気づくり」を推進するため、従業員の家族が職場を訪問する「ファミリーデー」の実施に協力していただける企業を募集します。

ファミリーデーとは 会社の取組として、従業員の家族の職場訪問を受け入れ、日々従業員を支えてくれる家族に職場に対する理解を深めてもらうとともに、同僚との交流を図り、それぞれの従業員にも大事な家庭があるということを社内全体で再認識することで、「働きやすい・家族を大切にできる職場の雰囲気づくり」を行い、ワークライフバランスの推進を図る取組を行う日を指します。

応募資格 本社又は事業所等が東京都内に所在する企業等
応募要件 平成23年7月1日(金)から8月31日(水)までにファミリーデーの実施が可能であること

また、右の要件を満たしている場合は、「『東京しごとの日』奨励金」の支給対象となります。

[1社あたり定額20万円・最大50社] 50社を超えた場合抽選となります。

募集期間 平成23年8月12日(金)まで

応募方法 右記ホームページから電子申請で受け付けます。

企業名の公表等 企業名・取組等を東京都のホームページに掲載するほか、東京都における各種広報により広く公表する予定です。

・本社又は主たる事業所等が東京都内に所在していること
・中小企業基本法に定める中小企業であること
・過去に本奨励金を受給していないこと 等

詳細・お申込みは、
<http://www.twd.metro.tokyo.jp/>まで。

【問い合わせ先】「東京しごとの日」事務局 ☎03 5821 7161

東京ワークライフバランス認定企業の募集 7月29日(金)まで

東京都は、仕事と生活を両立しながら、いきいきと働き続けられる職場の実現に向けて優れた取組を実施している中小企業等を、「東京ワークライフバランス認定企業」として選定しています。

認定企業には、取組内容を紹介するPR用DVDやリーフレットを都が作成するほか、「ワークライフバランスフェスタ東京2012(24年2月実施予定)」で取組を紹介し、また、認定されると、東京都が発注する建設工事の入札の際に、加点事由となる場合があります。書類審査を通過した企業にはワークライフバランス推進を支援するコンサルティング(無料)を実施し、企業ごとに取組向上に資するアドバイスをします。

災害対策や節電対策の面でも、多様な勤務形態の導入や業務の効率化など「働き方の見直し」に取り組む重要性は増しています。ぜひこの機会に社内の雇用環境整備に着手し、ご応募ください。

応募対象 都内に本社または主たる事業所を置き、常時雇用する従業員の数が300人以下の企業、団体等

応募部門 ①長時間労働削減取組部門 ②休暇取得促進部門
③育児・介護休業制度充実部門 ④多様な勤務形態導入部門

認定企業の公表等

・認定企業は部門ごとに選定し、合計10社程度選定

・平成24年2月3日(金)東京ビッグサイトにおいて実施する「ワークライフバランスフェスタ東京2012」で認定状授与式及び企業ブースで各企業の取組を紹介

・認定企業の取組を、「TOKYOはたらくネット」(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)に掲載。その他各種広報にて広く公表

募集期間 平成23年5月9日(月)～7月29日(金)

応募方法 下記のいずれかの方法により応募書類を入手し、事務局へ郵送(必着)

・「TOKYOはたらくネット」(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)よりダウンロード ・電話で事務局あて請求



【事務局・問い合わせ先】産業労働局雇用就業部労働環境課雇用平等推進係 〒163 8001 新宿区西新宿2 8 1 ☎03 5320 4649

「東京都中小企業両立支援推進助成金」の募集

東京都では、仕事と子育てなど家庭生活の両立に積極的に取り組む中小企業等を支援するため、「東京都中小企業両立支援推進助成金」にて経費を助成しています。今年度も募集を以下のとおり行いますのでお知らせします。

この機会にぜひ両立支援に取り組み、従業員の働きやすい環境づくりを目指してみませんか?

助成金の利用にあたっては、あらかじめ、「とうきょう次世代育成サポート企業(次世代育成支援対策推進法に定める一般事業主行動計画を策定した場合に申請可)」にご登録ください。

	助成金の種別	助成率・限度額	募集期間
STEP 1	①両立支援推進責任者設置助成金	定額・40万円	5月19日(木)～7月29日(金)
STEP 2	②意識啓発助成金	1/2・限度額10万円	5月19日(木)～10月31日(月)
STEP 3	③社内ルールづくり助成金	1/2・限度額50万円	
STEP 4	④育児休業応援助成金	1/2・1人あたり限度額150万円	5月19日(木)～12月22日(木)
	⑤育児短時間勤務制度利用促進助成金	定額・1人あたり30万円	

両立支援推進責任者設置助成金は、平成23年度で終了となります。予定数を超えた場合は、募集期間内でも締め切りとなります。

①両立支援推進責任者設置助成金

人事労務担当の管理職相当職の方を選任し、届け出ます。届出日はSTEP2以下の助成対象期間の起算日となります。

②意識啓発助成金 責任者設置から2年以内(1)

管理職・労働者への研修経費、両立支援の周知活動の経費など、意識啓発にかかる経費を助成します。

③社内ルールづくり助成金 責任者設置から2年以内(1)

就業規則への記載・届出に係るコンサルタント経費など社内ルールの策定にかかる経費を助成します。

④育児休業応援助成金 責任者設置から3年以内(2)

育児休業取得者の代替要員に要した経費を、1社につき育児休業

取得者3人まで助成します。

⑤育児短時間勤務制度利用促進助成金 責任者設置から3年以内(2)

育児短時間勤務制度を利用する労働者がいる場合、1社につき3人まで助成します。

1 起算日が平成23年4月以降の場合、平成25年3月31日までが助成対象期間となります。

2 起算日が平成22年4月以降の場合、平成25年3月31日までが助成対象期間となります。

詳細は、TOKYOはたらくネット
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>をご覧ください。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部労働環境課 ☎03 5320 4649

パート社員が働きやすい職場づくりを、専門家がお手伝いします!

【募集期間 12月22日(木)まで】

平成23年度「東京都非正規労働者雇用環境整備支援事業」企業募集のお知らせ

東京都は、パート社員等のいわゆる非正規社員の雇用環境を改善するため、人事制度、賃金制度、教育訓練等の整備に取り組む中小企業を支援しています。

今年度は「トライ企業」と「レベルアップ企業」を募集します。専門家の派遣を無料で受けられますので、この機会に、ぜひご応募ください。

これから取り組む企業は「トライ企業」へ

専門家の派遣が受けられます! **無料**

社会保険労務士、中小企業診断士等の専門家を派遣し、働きやすい職場づくりに向けた具体的な助言・提案を行います。(1社5回まで)

平成18~21年度のトライ企業は「レベルアップ企業」へ

専門家の再派遣が受けられます! **無料**

専門家の再派遣が受けられます(1社3回まで)。トライ企業で実施した取組みのフォローや非正規労働者のための新しい制度の導入等、取組のレベルアップを支援するため、助言・提案を行います。

運転資金・設備資金を融資

①東京都中小企業制度融資の最優遇金利による産業力強化融資(チャレンジ)の申し込みができます。

②商工組合中央金庫(商工中金)の「東京いきいき職場応援ローン」の申し込みができます。

(別途、①東京信用保証協会及び金融機関②商工中金による審査があります。)

詳細は、TOKYOはたらくネット

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>をご覧ください。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部労働環境課 ☎03 5320 4649

第82回メーデー

東日本大震災の被災地・被災者支援などがテーマに

労働者の祭典第82回「メーデー」が、連合系は4月29日(金・祝)に、全労連系と全労協系が5月1日(日)にそれぞれ開催されました。

主催者及び来賓者のあいさつでは、3月11日に発生した東日本大震災を受け、被災地や被災者の支援、福島第一原子力発電所事故の早期収束を求める声が多く聞かれました。

連合系

スローガン『すべての働く者の連帯で、働くことを軸とする安心社会と自由で平和な世界をつくらう』被災地の復興に向けてみんなでチームを組もう』

4月29日(金・祝)連合系のメーデー中央大会は、約9,000人(主催者発表)が代々木公園に集まり、大会式典が行われました。

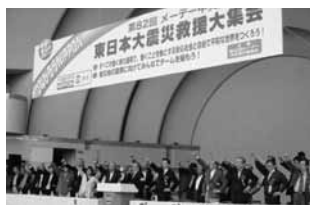
今年は、3月11日に発生した東日本大震災を受け、「東日本大震災救援大集会」と位置づけての開催となりました。

主催者を代表して古賀連合会長は、「連合は、『働くことを軸とする安心社会』を提起しており、政策のパラダイム転換を確実なものとし、震災からの復興・再生、目指す社会の実現に向けて、連合の総力を結集しよう」と呼びかけました。

式典では、政府代表として福山内閣官房副長官(細川厚生労働大臣代理)が、菅総理大臣のメッセージを代読しました。メッセージでは、「連合の皆さんの協力を得て、必ず日本は復興できると確信している」と述べました。

また、東京都を代表して佐藤副知事が来賓として出席したほか、

連合東北ブロック連絡会の山崎連合宮城会長やボランティア代表として西野基幹労連中央執行委員がアピールを行いました。最後に、「東日本大震災『つながろうNIPPON救援宣言』」が採択され、がんばろう三唱で式典は終了しました。また、連合三多摩が主催する「2011三多摩メーデー」も立川市民運動場で開催されました。



代々木公園での連合系メーデー

全労連系

スローガン『働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう』

5月1日(日)代々木公園では全労連系のメーデーが開催され、約21,000人(主催者発表)が参加しました。

主催者を代表し大黒全労連議長は、被災者の生活再建に向けた政府・自治体による条件整備と東京電力による損害賠償を求めること、働く者の権利保障や春闘要求実現などを挙げ「大震災からの早期復興、貧困と格差の解消、若者が希望に輝く未来を語る国づくりをめざして力を合わせて闘おう」と呼びかけました。

また、宮城県労連の安藤副議長が被災地の現状を訴えた後、各団体が決意表明し、スローガン及びメーデー宣言が提案・採択されました。その後、恵比寿、明治公園、新宿の3コースに分かれデモ行進が行われました。また、第82回三多摩メーデー実行委員会が主催する「第82回三多摩メーデー」も井の頭公園で開催されました。



強い風の中開催された全労連系メーデー

全労協系

スローガン『働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守ろう』

同じく5月1日(日)には、日比谷公園野外音楽堂で全労協など主催の第82回日比谷メーデーが開催され、約12,000人(主催者発表)が参加しました。

主催者の石上国労東京地本委員長は、「深刻な放射能汚染が現実のものとなった。人命を最優先に、政府・自治体・東電が一丸となって全力で取り組むことが求められている」と述べました。引き続き、武藤都労連委員長は「反失業・雇用確保の闘いが今、まさに重要である」と訴えました。また、来賓として前田都産業労働局長等があいさつし、各団体の決意表明等の後、メーデーアピールを採択し、労働者の幅広い結集と一層の団結を訴えました。

その後、土橋と鍛冶橋の2つのコースに分かれてデモ行進が行われました。



日比谷公園での全労協系メーデー

「とくぎょうの労働」今月号に掲載しているセミナーや講習等のご案内については、今後、電力不足などの影響により、中止・変更となる場合があります。お出かけやお申込みの際は、問い合わせ先にご確認ください。

労働相談情報センターのセミナー

セミナーの募集は、全て申込み先着順です。定員に達した場合は、申込み受付を終了いたしますので、あらかじめご了承ください。TOKYOはたらくネット(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)からも申込みができます。

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
7月5日(火) 12日(火)	14時～16時 再確認!! 「高齢者雇用の基礎知識と判例」	法政大学講師 山本 圭子 氏	国分寺 労政会館	60名	労働相談 情報セン ター (飯田橋) 03 5211 2209
7月15日(金) 22日(金)	14時～16時 これって職場ハラスメント? 快適に働くために知っておきたい 基礎知識と対処法	弁護士 笹山 尚人 氏	労働相談 情報センター (飯田橋)	60名	
7月15日(金) 13時10分～16時30分 7月19日(火)20日(水) 13時30分～16時50分	労働法基礎セミナーin大崎	法政大学講師 山本 圭子 氏	南部労政会館	120名	

都立職業能力開発センター 8月入校生募集

〔住宅内外装仕上科8月生(6カ月)〕

対象 一般求職者、転職希望者

実施校・定員 足立10人

選考 7月5日(火)

申込 6月23日(木)までにハローワークか各職業能力開発センター・校へ。教科書代等は自己負担。

〔単位制パソコン科8月生(3カ月・夜間)〕

対象 パート・アルバイトの方等で訓練修了後に常用雇用への就職を希望するおおむね30歳以下の方

実施校・定員 城東20人、多摩20人(いずれも民間教育訓練機関で実施。)

選考 7月5日(火)

申込 6月28日(火)までにハローワークか各職業能力開発センター・校へ。教科書代は自己負担。

科目・日程・実施校の詳細は、

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>または問い合わせ先まで。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課

☎03 5320 4716

都立職業能力開発センター キャリアアップ講習

在職者
向け

職業能力開発センターのキャリアアップ講習6月受付分おもに平日夜間や休日に実施する仕事に役立つ短期講習講習 CAD製図(機械)初級、3次元CAD(Inventor) 2級建築施工管理技士受験対策、第一種電気工事士(学科)受験対策、太陽光発電システム施工技術(学科及び実技) 第三種電気主任技術者科目合格対策(法規)、PowerPointによるプレゼンテーション、C言語等 全55コース

対象 現在働いている方で都内在住または在勤の方

費用 授業料900円～6,500円、ほかに教科書を各自購入。

申込 往復はがきは6月8日(水)消印有効)までに、FAXは6月10日(金)までに必要事項を書き直接実施校へ。インターネットは6月10日(金)までに下記HPから申込。

講習内容・日程・実施校等の詳細は、

http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/carr_up/

または職業能力開発センター・校まで。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課

☎03 5320 4719

職業能力開発センター等 非常勤講師の募集

内容 溶接、介護、福祉、配管、実務作業、マンション維持管理、住宅内外装仕上、機械加工、グリーンエクステリア、ビル設備管理、その他職業訓練指導

資格 科目関連の指導員免許をお持ちか同程度に知識経験の豊富な方 資格等が必要な科目あり

選考日 6月中旬

人数 13名程度

選考方法 面接・能力実証等

採用 23年7月1日以降

申込 6月1日(水)から6月7日(火)までに所定の申込書兼履歴書(各センター等かHPで入手)を各センター等へ持参

勤務地 各センター等のうち該当する所

詳細は、HP「TOKYOはたらくネット」

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/> をご覧ください。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部調整課 ☎03 5320 4702

「職人塾」塾生の募集

ものづくりや職人の仕事に興味や関心のある方を対象に、職人さんに「弟子」入りする職場体験を実施します。

実習期間 1ヵ月(20日程度) 6月下旬から随時実施です。

対象者 34歳以下の未就業者及び臨時的な職に就いている方

職種 日本調理、造園、貴金属装身具、家具製作、洋裁、和裁、内装仕上、椅子張り、本染手拭(てぬぐい)、印章、タイル張りなど、その他さまざまな職種を予定。

定員 40名(職種により、希望者が集中した場合、受講できないこともあり。)

申込 6月1日(水)から、東京しごとセンターヤングコーナー(☎03 5211 2851)へ事前に電話。

職場体験先は、事前に行うカウンセリングや職場見学等を通して決定します。

【問い合わせ先】

東京都職業能力開発協会 ☎03 5211 2354

産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03 5320 4715

東京労働局からのお知らせ

平成22年の労災死亡者は73人で、一昨年より20人の増加

東京都内の労働災害発生状況(東京労働局調べ)

平成22年の都内における労働災害死亡者は73人で、一昨年に比べて20人の増加となった。製造業、建設業、運輸業、商業で、それぞれ3～6人の増加となっている。事故の型では、墜落災害が23人と最も多く、次いで、はさまれ・巻き込まれによる災害が多い結果となっている。73人の死亡者の中には、業務との関連がある労働災害であると認められた脳・心臓疾患によるもの8人、うつ病自殺の1人が含まれている。

休業4日以上の労働災害による死傷者数は9326人で、一昨年に比べて225人、2.5%の増加となった。

東京労働局においては、第11次労働災害防止計画(平成20年～24年)を推進中であり、労働災害防止対策の強化を呼び掛けている。

死を招く「熱中症」を防げ!!

いまから、夏の熱中症に備えましょう。

少しずつ体を暑さに慣らす
作業前・作業中の体調確認
定時の水分・塩分補強と休憩場所の確保

東京労働局 健康課

「とうきょうの労働」今月号に掲載しているセミナーや講習等のご案内については、今後、電力不足などの影響により、中止・変更となる場合があります。お出かけやお申込みの際は、問い合わせ先にご確認ください。

〔求職者向け〕東京しごとセンターのセミナー・講習



* セミナー参加にあたり、東京しごとセンター・東京しごとセンター多摩に未登録の方は、事前に東京しごとセンターの利用登録をしていただきます。
会場は東京しごとセンター：千代田区飯田橋3 10 3（一部を除く）
東京しごとセンターHPから一部のセミナーの申し込みが可能です。 <http://www.tokyoshigoto.jp/>

対象者	セミナー・講習名	内 容	日 時	定員	応募方法・問い合わせ先	
2012年3月卒業予定及び既卒3年以内	就活特訓1 DAYセミナー	業界研究、企業の探し方から、志望動機や応募書類を作成するうえで重要なポイント、面接実践練習までを少人数制で1日かけて丁寧に指導します!	6月9日(木) 10時～17時	40名	電話にて申し込みを受け付けます。 ヤングコーナー ☎03 5211 2851	
	新卒向け合同企業説明会	新卒採用に意欲的な企業が毎回20社、しごとセンターに集結! 仕事の視野を広げたり、アナタを企業に直接PRできる良い機会です。	6月10日(金) 13時～16時30分	100名		
	徹底対策面接セミナー	本番を意識した緊張感のある模擬面接を実施。複数の講師が少人数グループで行う為、個別に厳しく、しっかりアドバイスします。	6月23日(木) 10時～13時	30名		
29歳以下	就コム(6期生)	少人数のクラス制で担任の就職支援アドバイザーと一緒に、短期間で、就職活動に必要な基礎知識やグループワークを通じたコミュニケーション能力などの就職スキルを身に付けていきます。	6月20日(月)～8月1日(月)の月・木曜日 13時～16時	14名	電話にて申し込みを受け付けます。 ヤングコーナー ☎03 5211 2851	
34歳以下	就活倶楽部～総合的に就活がわかる2日間～	就職の必須要素を2日間でマスター。 1日目「就活スタート&自己分析「しごと研究&求人検索」 2日目「人事が喜ぶ応募書類作成講座」面接トーク&マナー」	①6月7日(火)～8日(水) ②6月27日(月)～28日(火)	10時～17時		各18名
	自己理解	1日集中講座。自己分析を徹底的に行います。	6月13日(月)	10時～17時		20名
	模擬面接	きつい面接にも強くなる。自分らしさを伝える力が身につく。1日完結面接セミナーです。	①6月6日(月) ②6月24日(金)	11時～17時		各15名
	コミュニケーション講座	仕事をする上で人間関係の問題を解決し、仕事を楽しむためのノウハウをヒューマン&ビジネスの両面から学びます。	6月17日(金)	10時～13時		20名
	ビジネスマナー講座	就職後も役立つビジネスマナーについて、講義やロールプレイングを通して学びます。	6月17日(金)	14時～17時		20名
	しごと研究	企業研究のための情報収集及び分析するノウハウを学びます。	6月25日(土)	11時～16時		20名
	SPI筆記試験対策基本講座	入社試験におけるポピュラーな筆記試験SPIについて、基本的な部分から学び、解き方を解説していきます。	6月15日(水)	10時～13時		15名
	セルフマネジメント	目標達成力、表現力、人間関係トレーニングなど、働き始めてから必要となる力をつけるセミナー! 実践的に課題解決のノウハウを身に付けましょう!	6月15日(水)	14時～17時		20名
	ジョブパーティー!WEEK	就職活動セミナーと企業担当者とのコミュニケーションイベントがセットになった3日間連続の講座。面接とは異なり、気軽な気持ちで参加できます。	6月20日(月)～22日(水)	20日(月)13時～16時 21日(火)10時～17時 22日(水)13時30分～16時30分		各40名
	30～54歳	中高年者向け就職活動支援セミナー 「面接に自信がつく～実践面接対応術」	面接でアピールする自信がない、自己アピールが苦手という方に、採用担当者の立場から面接のポイントを理解していただき、自信を持って面接に臨める対応方法の応用編を実践的に学びます。	6月13日(月)	13時30分～15時30分	100名
55歳以上	高齢者のための就職支援講習 「実践的ヘルパー2級①」	生活援助・在宅介護のスタッフとして、訪問介護員として働く上での注意点、家事や介助法と福祉機器の基礎を学びます。(ホームヘルパー2級課程)	7月19日(火) 10月5日(水)	9時～17時30分	28名	6月15日(水)消印有効 往復はがきに講習名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・年齢・電話番号を書き、郵送してください。 東京しごと財団能力開発係 〒102 0072 千代田区飯田橋3 10 3 (問い合わせ先)能力開発係 ☎03 5211 2327

〔求職者向け〕東京しごとセンター多摩のセミナー

会場は東京しごとセンター多摩：国分寺市南町3 22 10 東京都労働相談情報センター国分寺事務所内
問い合わせ・申込み先：東京しごとセンター多摩 ☎042 329 4524 <http://www.tokyoshigoto.jp/tama/>

対象者	セミナー名	内 容	日 時	定員
34歳以下	ヤング向け就職ノウハウセミナー 「実践!担当者には選ばれる応募書類&面接対策講座」	採用担当者の目線と考えたコツを2日間で学びます。実践型セミナーで就活力を高めよう! 1日だけのご参加、両日のご参加いずれも可能です。 1日目 応募書類作成 2日目 面接対策	6月22日(水) 13時30分～16時30分 6月23日(木)	30名
30歳代	正社員を目指そう 「就トレ多摩 7日間コース(7月分)」	パート、アルバイト、派遣社員などの非正規雇用での職歴が長い30歳代の方を対象に正社員で働くために必要な就職活動のノウハウや足りないスキルを身につけるための短期集中プログラムです。(自営業、正社員在職者は受講対象外)就職支援アドバイザーとジョブサポーターがタッグを組んであなたの就職活動を支援します。プログラム終了後には企業的人事担当者と直接面接できる「合同面接会」を開催(面接選考あり)	7月5日(火)～7月13日(水)	10時～17時 15名
30～54歳	中高年者向け就職ノウハウセミナー 「実践!採用されるための応募書類・面接対策講座」	採用担当者の目線に立った応募書類の書き方、キャリアを活かした面接の受け方等、即実践に役立つ内容を中心とした就職活動のノウハウをわかりやすく解説します。 採用者の目に留まる書類や印象に残る面接はどのようなものかを知って対策を練りましょう!	6月8日(水)	13時～17時 50名
55歳以上	高齢者向け就職ノウハウセミナー 「自分を活かす!再就職対策講座」	高齢者を取り巻く労働市場の現状と人材ニーズの分析、採用担当者に評価される応募書類の書き方、自分を上手に表現できる面接の受け方等、就職活動のノウハウをわかりやすく解説します。	6月15日(水)	13時30分～16時30分 50名
女性	これから働く女性のためのセミナー 「1日でわかる再就職のポイント」	働く女性を取り巻く環境を理解するとともに、自分らしい仕事の選び方、成果を出す就職活動の進め方を学びます。	6月10日(金)	13時30分～16時30分 50名

労働組合基礎調査にご協力をお願いします

労働組合基礎調査とは、厚生労働省の委託を受け、都道府県が毎年実施する調査で、国内全ての労働組合が対象です。この調査を実施するため、平成23年5～7月にかけて東京都労働相談情報センターの職員が労働組合を訪問します。組合員数や加盟組織系統等の状況を調査し、労働行政の基礎資料を得ることが目的です。ご協力をお願いします。
【問い合わせ先】東京都労働相談情報センター 相談調査課情勢係 ☎03 5211 2348



東京都産業労働局雇用就業部調整課発行
〒163 8001 新宿区西新宿2 8 1 電話03 5320 4646
2011年(平成23年)5月25日発行 第1265号 昭和22年8月25日創刊
印刷規格表1類 印刷番号(22)64 印刷 株式会社成光社

TOKYOはたらくネット
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>
携帯版はこちら

